

受 験 案 内

海外安全・危機管理 認定試験（以下「認定試験」）にお申込みされる前に必ず本受験案内をお読みください。認定試験にお申込みいただいた場合は、本受験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなします。

「海外安全・危機管理責任者」コース

1. 本コースの趣旨

このコースは管理者コースのカリキュラムに加え、事例研究や6コマの演習、レポート作成などを通して、企業の海外安全・危機管理組織を指揮する責任者にとって必要な知識や分析力・判断力・決断力等の実践的能力の向上を図ります。

2. 試験日程

2020年10月23日（金）	10：00～16：00（9：30受付開始）
10月30日（金）	9：00～17：20
11月 6日（金）	9：00～17：10
11月20日（金）	9：00～（一人ずつ順番に20分程度）

3. 試験会場

（一社）日本在外企業協会 セミナールーム
東京都中央区京橋3-13-10 中島ゴールドビル7階

4. 受験料

90,000円+消費税/名（受験用テキスト、公開問題集、受講料等を含む）
（但し、「海外安全・危機管理者」コースの既合格者は、第1日目のカリキュラムと管理者コース費用分（30,000円+消費税）を免除）

5. 定員

10名（先着順。管理者コースと合わせた定員です。定員になり次第締め切ります）
（但し、責任者コースについては、申込み人数が6名に達しない場合は開催いたしません）

6. 試験の実施方法

- ・第1日は「海外安全・危機管理者」コースと同じ講義と試験を実施します。
- ・第2、3日は専門講師による事例研究と6コマの緊急事態対応・演習を行います。
第3日終了時にレポートのテーマを与えますので、期日までに提出していただきます。
- ・最終第4日は総合演習として、受験者は提出したレポートに基づいたプレゼンテーションを行い、評価者による口頭試問を一人ずつ順番に20分程度受けます。

- ・以上の各ステップの評価を総合的に判定し可否を決定します。すべての講義への出席がレポート・面接に進むための必須条件です。1講義でも欠席した場合は、総合判定ができませんので不合格となります。

7. カリキュラム

日程	カリキュラム項目	内容	時間(分)
第1日 10月23日(金) 10:00~16:00	海外安全・危機管理の目的・必要性	安全配慮義務、企業価値の向上と多国籍化への対応 危機管理者の基本的姿勢、基盤づくり、業務概要	40
	平時の海外安全・危機管理業務	管理体制の構築、マニュアル作成、シミュレーションの実施、情報の収集・分析・周知、駐在員・出張者管理、渡航者への教育・研修、渡航者の健康管理・医療など	45
	緊急時の海外安全・危機管理業務	緊急時対応の基本、事象別対応(病気・負傷・死亡、国外退避・緊急避難、テロ、誘拐、脅迫、自然災害など)	45
	渡航者への海外安全対策指導要領	安全対策の基本、海外での生活、企業施設の安全対策、車の利用、カージャック、強盗・窃盗、テロ対策、誘拐対策、身柄拘束対策、ホテル利用時の対策など	60
	自習	自習(兼質疑応答)	20
	試験説明	休憩後、試験説明	10
	総合演習①	筆記試験(50問選択式テスト)	60
第2日 10月30日(金) 9:00~17:20	事例研究	政変(アラブの春)、抗議行動(香港など)、自然災害(タイ)、などからの教訓	60
	緊急事態対応・演習①	海外安全対策・危機管理体制構築の目的、緊急時対応の体制・重要項目・意思決定(出張禁止・渡航禁止・渡航自粛・緊急退避等)プロセス、および平時の情報収集・分析・提供のポイント	120
	緊急事態対応・演習②	戦争・地域紛争、革命・クーデター、暴動・騒乱、テロ事件等の発生時における緊急時対応のポイント・プロセス・ケーススタディ、小テスト	120
	緊急事態対応・演習③	海外の医療事情と直面する問題点、平常時の対策(海外勤務者の安全配慮義務、海外旅行保険等)、緊急時(急病、緊急移送)のケーススタディ、小論文	120
	終了後	交流懇親会開催(感染症拡大の状況により中止の場合あり)	

第3日 11月6日(金) 9:00~17:10	緊急事態対応 ・演習④	脅迫・誘拐に対する予防策、誘拐発生時における企業、担当者の対応ポイントとプロセスに関するケーススタディ、小テスト	120
	緊急事態対応 ・演習⑤	大規模自然災害発生時における緊急時対応のポイント・プロセス(安否確認・退避・救援物資・支援要員等)・ケーススタディ、小テスト	120
	緊急事態対応 ・演習⑥	海外における事業継続マネジメント(BCM)体制構築のポイントと緊急時の事業継続計画(BCP)発動のポイント・ケーススタディ、小テスト	160
	総合演習②説明	研究レポート、口頭試問について事務局から説明	10
第4日 11月20日(金) 9:00~	総合演習②	研究レポート、プレゼンテーション、口頭試問 (受験者一人当たり20分程度予定)	—

8. 受験申込み手続き

- ・申込み受付期間： 2020年7月13日(月)～9月4日(金)
- ・申込方法： 本受験案内の内容をよくご確認いただき、ウェブサイトからお申込みください。

【URL】 <https://www.joea.or.jp/>

9. 受験料の振込み

- ・申込書受領後、請求書をお送りいたしますので、9月11日(金)までにお振込みください。請求書が9月11日(金)になっても届かない場合は、お申込みがこちらに届いていない可能性がありますので、事務局までご連絡ください。
- ・振込み手数料はご負担ください。
- ・振込み受領証は、受験票が届くまで大切に保管してください。
- ・主催者側による試験中止の場合を除き、受験用テキストおよび公開問題集をお受け取りになられたあとは、受験料の返金および次回への振り替えはできません。

10. 受験票の送付

- ・受験料のお振込み時期にかかわらず、9月18日(金)以降受験票、試験会場案内図を発送いたします。あわせて受験用テキスト、公開問題集をお送りいたしますので、事前学習をして当日お越しくください。
- ・受験票が9月28日(月)になっても届かない場合は、必ず事務局までご連絡ください。

11. 受験に際しての注意事項

- ・受験票、筆記用具を毎回必ずご持参ください。
- ・試験会場には、公共交通機関を利用してお越しくください。
- ・感染症対策としてマスクの着用、咳エチケット、手洗いなどご協力ください。

- ・天災などの不可抗力、受験者の安全が危惧される場合等、試験実施が適切でないと当協会が判断した場合、試験は中止または延期いたします。

12. 試験結果発表

- ・12月中旬に合否通知書を郵送いたします。合格者には『海外安全・危機管理責任者認定証』を同封いたします。
- ・合否については、合否通知書の郵送以外では当協会から受験者に対し直接連絡をすることはありません。
- ・受験したにもかかわらず、12月22日（火）までに合否通知書が届かない場合は、必ず事務局宛てお問い合わせください。
- ・合否、採点、試験問題の内容に関するお問い合わせには応じられません。

■個人情報の取扱いについて■

認定試験申込時に収集した個人情報（現住所・氏名等）を、試験実施、合否発表、認定証発行およびこれらに付随する業務以外には利用いたしません。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

【問合せ先】

（一社）日本在外企業協会 海外安全センター（大洞／大竹）

〒104-0031 東京都中央区京橋3-13-10 中島ゴールドビル7階

TEL：03-3567-9271 FAX：03-3564-6836

以 上